

患者さんへ

疫学研究「当院における脳死下臓器提供患者の変遷とこれからの展望」についての説明
文書

1. この疫学研究の目的

当院は年間の救急患者搬送数は 1000 例超と多くはないものの、重症の三次救急に特化し重症頭部外傷、重症脳卒中、心肺停止症例などを多く受け入れて治療を行なっています。しかし中には残念ながら救命には至らず脳死状態となった患者様が一定数おられます。そのような患者様ご本人の意思、または御家族様により臓器提供を希望された場合には脳死下臓器提供という選択肢を提示しています。しかし日本における臓器提供の歴史はまだ浅く、2025 年 3 月にも法的脳死判定マニュアルが改訂されるなど、現在も発展段階にあると言えます。

本研究の目的は、当院における脳死下臓器提供症例を後方視的に検討し、年次推移、原因疾患、年齢層、提供臓器、調整期間の特徴を明らかにして、今後の臓器提供体制改善に資する知見を得ることにあります。

2. 疫学研究実施期間

施設長による承認日から 2027 年 12 月 31 日

3. 疫学研究に参加していただく対象患者さんの疫学研究期間

2003 年 8 月から 2025 年 7 月に当院で実施された脳死下臓器提供症例を研究の対象とします。

4. 疫学研究の方法について

研究期間中に脳死下臓器提供を行った患者様のデータを、診療録を用いて後方視的に解析します。

年齢、性別、脳死に至った原疾患、治療経過、来院から脳死提供に至った日数、提供された臓器などを検出し解析します。

5. 疫学研究への参加の自由と参加のとりやめについて

この疫学研究に参加するかしないかはあなたの自由意思によります。参加をお断りになられても、不利益を受けることはありません。たとえそれが疫学研究中であっても、あなたはいつでも参加をやめることができます。その場合は担当医師に申し出てください。また、代諾者の方もあなたと同様に同意を撤回したり、中止の申し入れをしたりすることができます。

6. あなたの人権・プライバシーの保護について

この研究では、個人を特定できるような氏名・診療カード番号・住所などの個人情報は登録されておりません。また、人間関係や会話内容なども一切使用しません。

ご心配な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

7. この研究に関連する危険性、健康被害について

この疫学研究は、過去のデータを用いるものですので、患者さんへの危険性や健康被害が起こる可能性は、一切ありません。

8. 費用の負担について

この疫学研究に参加することによる患者さんの費用負担は、一切ありません。

9. この疫学研究を担当する医師の氏名、連絡先

この研究は当院の倫理委員会の承認を得て実施します。

この疫学研究について分からぬことやさらに詳しい説明が欲しい場合、気がかりなことがある場合は、いつでもご連絡ください。

疫学研究責任医師；

兵庫県災害医療センター 救急部 副部長 西村 健

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-3-1

電話 078-241-3131 FAX 078-241-2772